

消費者安全調査委員会の動き 第31号

(平成27年11月27日)

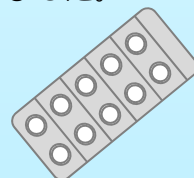
今回の内容：会議情報

会議情報

最近の、消費者安全調査委員会での議論についてお知らせします。

第38回消費者安全調査委員会（平成27年11月27日）

- 家庭用コージェネレーションシステム
「家庭用燃料電池コージェネレーションシステム及び家庭用ガスエンジンコージェネレーションシステムから生じる運転音・振動により不眠等の健康症状が発生したとの事案」をテーマにして、調査を行うことを決めました。
コージェネレーションシステムとは、ガスを燃料として、燃料電池やエンジンの方式で発電し、その際に生じる廃熱を回収し、給湯に利用するシステムです。
エネルギー効率の高い製品であるため、普及していくことが見込まれます。運転音・振動と健康症状との関係は、今後調査していきます。普及が見込まれる製品であるからこそ、早い段階でこうした訴えにも目を向ける必要があると考えました。
- ハンドル形電動車椅子を使用中の事故
現地調査や使用実態に関するアンケート調査の分析状況、報告書の取りまとめの方向性について、担当専門委員から説明を受け、部会での議論を踏まえつつ、審議しました。
- 子供による医薬品誤飲事故
事務局から報告書素案の説明を受け、議論しました。詰めの議論をしっかりと行いながら、できるだけ速やかに公表したいと思います。
- 一般の方からいただいた「申出」事案
事務局から、類似事例、制度等の関連情報や専門委員の見解などの情報収集の結果が報告され、その内容に基づき調査委員会で検討した結果、そのうち1件については調査を行わないことになりました。残りの案件（36件）については、引き続き、臨時委員、専門委員等の知見も活用しながら、事務局で丁寧に情報収集を行った上で調査委員会において判断していくこととなります。



部会の動き

- 食品・化学・医学等事故調査部会（11月上旬に開催）
 - ・子供による医薬品誤飲事故：事務局から、報告書素案やチャイルドレジスタンス包装容器（子供が開けにくい、高齢者など本来服用するべき方々が開けることができる包装容器）の開封試験の結果と分析について説明を受け、審議しました。
- 工学等事故調査部会（11月中旬に開催）
 - ・子供による医薬品誤飲事故：事務局からは、報告書素案の説明があり、また担当専門委員からは、チャイルドレジスタンス包装容器の開封試験の結果と分析について説明を受け、それぞれの内容について審議しました。
- ・ハンドル形電動車椅子事故：（消費者安全調査委員会と同様）